2026 年度（7 月～2027/6 月）事業計画

☆印＝隔年実施事業　（　）＝定款第 4 条

公１　青少年の読書活動を振興するための活動の普及及び啓発事業

ア　図書の選定

１.学校図書館向き図書の選定……【選定部】…(1)

小・中・高等学校図書館向き図書を選定する「図書選定会議」を実施する。「図書選定会議」は原則として毎月 2 回開催する。全国学校図書館協議会(以下、「全国ＳＬＡ」という)が委嘱する選定委員が学校図書館向き図書を「全国学校図書館協議会選定図書」として選定する。その結果は会員専用サイト等に『電子版 学校図書館速報版』で随時発表する。

イ　読書調査

１.「学校読書調査」の実施 ……【研究調査部】…(2)

青少年の読書推進や読書環境整備等に資するため、読んだ本の冊数、読んだ本の題名、読書生活などの実態を調べる調査を実施すると共に、報告会を開催する。

２.「学校図書館調査」の実施 ……【研究調査部】…(2)

学校図書館の整備・活用の充実を図るため、学校図書館の蔵書、予算、職員、運営等の実態を調べる調査を実施する。

３.市区町村における学校図書館図書整備費予算化の実態調査の協力

学校図書館整備推進会議が実施する全国の市区町村教育委員会に対する学校図書館図書の整備費予算化要請及び、各自治体に対する予算化状況のアンケートに協力する。

４.文部科学省や学校図書館関連団体等が行う調査、研究に協力する。

ウ　機関誌発行

１.機関誌『学校図書館』及び『電子版 学校図書館速報版』の刊行……【編集部】…(5)

機関誌『学校図書館』(月刊)及び『電子版 学校図書館速報版』(月 2 回)を定期的に刊行する。『学校図書館』は、学校図書館や青少年の読書に関する実践や研究論文等を中心に掲載する。『電子版 学校図書館速報版』は、学校図書館や読書、学校図書館メディアに関する情報等を中心に掲載する。

エ　各種コンクール

１.青少年読書感想文全国コンクールの実施……【プロジェクト】…(1)

読書の習慣化を図り、豊かな人間性や考える力を育むこと等を目的とした「第 72 回・第 73 回青少年読書感想文全国コンクール」を毎日新聞社と共催で実施する。

①　「青少年読書感想文全国コンクール　課題図書」

全国ＳＬＡが委嘱する選定委員により、同コンクールで主催者が指定する「課題図書」として、「第 73 回青少年読書感想文全国コンクール　課題図書」を選定する。

２.読書感想画中央コンクールの実施……【プロジェクト】…(1)

読書の感動を絵画表現することで読書力や表現力を養うこと等を目的とした「第 38 回読書感想画中央コンクール」を毎日新聞社と共催で、山口県・九州地区を除く 38 都道府県で実施する。

①　「読書感想画中央コンクール　指定図書」

全国ＳＬＡが委嘱する選定委員により、同コンクールで主催者が指定する「指定図書」として、「第 39 回読書感想画中央コンクール　指定図書」を選定する。

オ　優良図書の普及

１.「日本絵本賞」の授賞……【プロジェクト】…(1)

絵本芸術の普及、絵本読書の振興、絵本出版の発展に寄与することを目的に「第 32 回日本絵本賞」を授賞する。

２.「えほん５０」の選定……【プロジェクト】…(1)

全国ＳＬＡ絵本委員により、「2027 えほん５０」を選定する。

3.「絵本週間」の実施……【プロジェクト】…(1)
優れた絵本文化の発展と、学校や家庭への絵本読書の定着を目指して「第 50 回絵本週間」を実施する。

4.「夏休みの本(緑陰図書)」の選定……【プロジェクト】…(1)
全国ＳＬＡが委嘱する選定委員により、夏休み中に子どもたちに読んでほしい図書として、「第 60 回夏休みの本（緑陰図書）」を選定する。

カ　ＳＬＢＡの図書の選定

1.「学校図書館図書整備協会(ＳＬＢＡ)選定図書」……【プロジェクト】…(1)
学校図書館の蔵書整備等を目的とした「一般社団法人学校図書館図書整備協会（以下「ＳＬＢＡ」という）」の委嘱を受け、図書の選定を　する。

キ　学校図書館出版賞

1.「学校図書館賞」の授賞 ……【プロジェクト】…(1)
学校図書館に関する運動、論文、実践の 3 部門において応募があった中から、優れた実績を示した個人及び団体に対し顕彰を行う。「第 57 回学校図書館賞」の授賞を行う。

2.「学校図書館出版賞」の授賞……【プロジェクト】…(1)
学校図書館向き図書の出版を充実させることを目的に、優良な出版企画に対して出版社を表彰する。「第 29 回学校図書館出版賞」の授賞を行う。

公２　学校図書館を充実発展するための活動の普及及び啓発事業

《１．研究・研修》

1.学校図書館担当職員のためのスキルアップ及びリカレント教育の研究……【研究調査部】…(1)
司書教諭や学校司書等を対象とした「学校図書館実践講座」、指導主事を対象とした「指導主事研修会」を開催するほか、学校図書館の活用による授業実践報告を顕彰する「第 7 回情報活用授業コンクール」を開催する。

2.「学校図書館セミナー」の開催……【研究調査部】…(2)
図書館総合展の主催・共催フォーラムとして、学校図書館に関するセミナーを開催する。

3.学校司書の資質向上を図るための研修の実施……【プロジェクト】…(2)
学校司書の資質の向上を図るために「学校司書研修講座」を開催する。

☆ 4.「全国学校図書館研究大会」の開催 ……【プロジェクト】…(2)
隔年で開催している「第 45 回全国学校図書館研究大会（札幌大会）」を 8 月 10 日～12 日に開催する。

《２．資料・情報提供》

1.写真ニュース『としょかん通信』の発行……【編集部】…(5)
学校図書館や読書に関する情報及び学校図書館の利用に役立つ情報を掲示用写真ニュースとして、月刊『としょかん通信』(小学生版・中高校生版の 2 種)を発行する。

2.各県ＳＬＡのＷｅｂサイト作成……【プロジェクト】…(3)
全国ＳＬＡのＷｅｂサイト上に各県ＳＬＡのＷｅｂサイトを開設し、県ＳＬＡの情報提供、研究会・研修会の募集、県ＳＬＡ組織内の連絡等の利用に供する。

3.各県ＳＬＡ・各地区ＳＬＡへの訪問の実施……【プロジェクト】…(3)
組織訪問、電話連絡などを通して都道府県ＳＬＡの現状を把握し、組織存続、コンクールの持続、組織改善のための支援策を講じる。

4.各県ＳＬＡ等作成の刊行物の監修・作成協力等の実施……【プロジェクト】…(3)
刊行物の監修・作成協力等により内容の充実と刊行物の普及に努める。

5.Ｗｅｂサイト・メールマガジンの活用……【プロジェクト】…(5)
各県ＳＬＡ及び会員へ速やかな情報配信のためにメールマガジンによる情報発信を活用する。

6.啓発図書の刊行……【編集部】…(5)

① 『その蔵書、使えますか』改訂版の刊行・普及。
シリーズはじめよう学校図書館第3巻『その蔵書、使えますか』を改訂して刊行・普及する。
② 『気になる著作権Q＆A』改訂版の刊行・普及。
シリーズはじめよう学校図書館第8巻『気になる著作権Q＆A』増補改訂版を改訂、刊行・普及する。
③ 『学校図書館基本資料集』三訂版の刊行
『学校図書館基本資料集』改訂版を改訂し、『学校図書館基本資料集』三訂版（仮）を刊行する。
④ シリーズ「探究 学校図書館学」改訂の検討
新指導要領に対応した「探究 学校図書館学」シリーズの刊行のため、改訂の検討を行う。

《3．学校図書館の充実発展》

1.学校図書館振興の政策提言の推進……【プロジェクト】…(6)
第7次「学校図書館図書整備等5か年計画」策定に向けて活動を展開する。
2.基準類の検討及び改訂・普及……【プロジェクト】…(6)
発表した基準類の見直し、検討を行い、改訂する。
3.機関誌『学校図書館』及び『電子版 学校図書館速報版』の活用と普及……【プロジェクト】…(3)
学校図書館に関する研究を深めるため、各県ＳＬＡ等の協力を得て、機関誌『学校図書館』及び『電子版 学校図書館速報版』の活用と普及活動を行う。
4.各県ＳＬＡ事務局長会議の開催……【プロジェクト】…(3)
全国ＳＬＡの事業、組織、活動について連絡調整を図るため各県ＳＬＡ事務局長会議を開催する。
5.全国ＳＬＡ学校図書館スーパーバイザーの委嘱……【プロジェクト】…(3)
各地域や各校の学校図書館の活性化を図るため、引き続き学校図書館スーパーバイザーを委嘱する。
6.各県ＳＬＡへの研究助成……【プロジェクト】…(3)
各県ＳＬＡの研究活動を支援するために研究助成を行う。

《4．研究視察》

1.国内・海外学校図書館研究視察……【プロジェクト】…(3)
国内・海外学校図書館研究視察開催等を検討する。

《5．事業の活性化》

1.公益社団法人の財政再建……【プロジェクト】…(6)
新事業の展開と赤字事業の削減等により、公益社団法人として財政再建の基盤整備を進める。
2.学校図書館報告会の開催……【プロジェクト】…(6)
特別会員を招き、教育や学校図書館、情報メディアなどに関する報告会を開催する。